

平成26年度 第5回理事会

日 時 平成26年8月7日（木） 16:00～

場 所 林木育種センター小会議室

I. 議 題

1. 一般職員の採用について(研究・育種分)(案)

II. 報 告

1. 森林農地整備センター職員の募集について
2. 森林農地整備センター新規採用者の内定について
3. 節電対策の実施について
4. 森林国営保険法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係政令の整備等及び経過措置に関する政令案について
5. 小笠原試験地の監査結果について
6. その他

資 料

- I-1 一般職員の採用について(研究・育種分)(案) (一部非公表)
- II-1 森林農地整備センター職員の募集(事務系・平成27年4月1日付け採用)について
- II-2 森林農地整備センター職員(技術系)採用試験の実施状況について(非公表)
- II-3 節電対策の実施について
- II-4 森林国営保険法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係政令の整備等及び経過措置に関する政令案について
- II-5 小笠原試験地の監査結果について
- II-6 独立行政法人農業・食品産業技術総合研究機構における不適正な経理処理事案について(非公表)
- II-7 主要行事(平成26年7月10日～平成26年8月6日)

一般職員の採用について（研究・育種分）（案）

平成 26 年度の一般職員の採用スケジュール等については、下記のとおり進めて参りたい。

記

1. 採用スケジュール

	平成 26 年度（案）		平成 25 年度
	本支所	育種センター	
公募開始	9 月初旬	8 月上旬	12 月 19 日
公募締切り	10 月中旬	8 月下旬	1 月 22 日
書類選考	11 月初旬	—	2 月 6 日
面接試験	11 月下旬	9 月中旬	2 月 24 日
内定通知	12 月上旬	10 月上旬	2 月 26 日
採用日	平成 27 年 4 月 1 日	平成 27 年 4 月 1 日	4 月 1 日

2. 採用予定数 6 人程度（森林 4 人、育種 2 人）

3. 試験会場等

（1）本支所

書類選考（一次試験）については、遠方からの応募者に考慮し、東日本と西日本の 2 会場で行うことを検討。なお、面接試験（二次試験）については、本所で実施する。また、公募の条件については、弾力的採用に向けて検討を行う。

（2）育種センター

書類選考（一次試験）については、林木育種事業の特殊性を考慮し、平成 26 年度国家公務員一般職（大卒程度試験（区分：林学）最終合格発表日 8 月 20 日）第一次試験合格者とする。

なお、面接試験（二次試験）については、林木育種センターで実施する。

4. 昨年度よりスケジュールを早めた理由

- 12 月公募では各種採用試験が終了し、おおかたの就職希望者は就職先が内定しており、優秀な人材の確保が困難なこと。
- 都道府県、市役所、国家公務員の内定が 11 月頃までにあること。
- 民間を含めて就職状況が好転していること。

5. 募集のお知らせについては、理事会終了後ホームページに掲載する。

平成27年4月1日採用 一般職員募集のお知らせ（案）

独立行政法人森林総合研究所では、下記のとおり一般職員（高校卒業程度）の募集を行います。

今回の採用予定数、応募条件、選考方法等は下記のとおりです。

なお、森林総合研究所では男女共同参画を推進しています。女性の積極的な応募をお待ちしています。

記

- 1 採用予定数
4名
- 2 職務の内容
一般事務（全般）
- 3 応募条件
 - （1）25歳以下で高校卒業（又は見込み）以上（平成元年4月2日以降生まれの者）
職務経験不問
 - （2）全国転勤可能な者
- 4 選考方法
 - （1）応募書類による書類選考
 - （2）1次試験（記述試験）
（一般教養マークシート式）言語・数理・状況判断・論理・社会的常識等【60分】
（作文試験）テーマは当日発表400字詰め2枚【60分】
 - ①試験日時 平成26年11月4日（火）予定
 - ②試験会場
第1会場：茨城県つくば市松の里1（森林総合研究所本所）
第2会場：京都市伏見区桃山町永井久太郎68（森林総合研究所関西支所）
どちらか都合の良い会場を選択してください。
 - ③1次試験合格発表 11月中旬
（可否にかかわらず1次試験受験者全員に郵送で通知。）
 - （3）2次試験（面接試験）
 - ①試験日時 平成26年11月27日（木）
（都合により変更する場合があります。）
 - ②試験会場 茨城県つくば市松の里1（森林総合研究所）
 - （4）最終合格発表 12月上旬
（可否にかかわらず2次試験受験者全員に郵送で通知。）
- 5 採用試験の欠格事項
次の各号のいずれかに該当する者は、採用試験を受けることができない。
 - 一 成年被後見人又は被保佐人
 - 二 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又は執行を受けることがなくなるまでの者
 - 三 懲戒免職又はこれに相当する処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない者
 - 四 日本の国籍を有しない者のうち、次のいずれかに該当する者
 - ア 採用後に従事することとなる職務を遂行するために必要な在留資格（出入国管理及び難民認定法第2条の2の規定による在留資格をいう。）を有しない者
 - イ 日本国との平和条約に基づき日本の国籍を離脱した者等の出入国管理に関する特例法に定める特別永住者でない者（採用後に従事することとなる職務を遂行するために必要な在留資格を有する者を除く。）
- 6 勤務地
茨城県つくば市松の里1（本所）予定
※今後、北海道から九州まで全国各地の支所等へ転勤があります。
- 7 給与

独立行政法人森林総合研究所職員給与規程に基づき支給

高校卒初任給 月14万円程度（ただし、採用前の学歴、職歴等により経験年数分加算有り）

（上記のほか、支給要件を満たす場合、扶養、地域、住居、通勤、期末・勤勉手当等あり）

8 勤務時間・休暇

勤務時間は8時30分から17時15分の1日7時間45分、原則として土・日曜日及び祝日等の休日は休みです。

休暇には、年20日の年次有給休暇（4月1日採用の場合、採用の年は15日。残日数は20日を限度として翌年に繰越し）のほか、病気休暇、特別休暇（夏季・結婚・出産・忌引・ボランティア等）、介護休暇があります。

9 提出書類

(1) 当所が指定する様式「一般職員採用試験申込書」

※ メールアドレスがあれば必ず記載してください。また、顔写真は必ず添付してください。

10 応募書類の提出先

封筒に朱書きで「一般職員採用応募書類在中」と明記のうえ、下記まで送付してください。なお、提出された書類は返却しませんのでご了承ください。

<送付先> 〒305-8687 茨城県つくば市松の里1

独立行政法人森林総合研究所 総務部 総務課 人事係

11 応募締切

平成26年10月10日（金）（17時必着・締切日厳守）

申込みは、郵送又は直接持参の方法による。

12 その他

- ・年金・健康保険については共済組合制度加入
- ・受検に際して発生する旅費・宿泊費等は、応募者の自己負担とする。
- ・応募書類は返却しない。なお、記載されている個人情報については、本採用試験以外使用しない。

13 問い合わせ先

〒305-8687 茨城県つくば市松の里1

独立行政法人森林総合研究所 総務部総務課

海老原（課長補佐）、高橋（人事係長）Tel：029-829-8155又は029-829-8156

E-Mail：jinji@ffpri.affrc.go.jp

14 試験会場へのアクセス

第1会場及び面接会場

最寄り駅 JR常磐線 牛久駅

牛久駅から関東鉄道バス 筑波学園病院行き、生物研大わし行き、谷田部車庫行きに乘車、森林総合研究所前下車

（<http://www.ffpri.affrc.go.jp/info/access.html>を参照下さい。）

第2会場

最寄り駅 京阪、近鉄電車で丹波橋駅下車

丹波橋駅から東へ徒歩10分ゆるい上り坂

（<http://www.ffpri.affrc.go.jp/fsm/access/index.html>を参照下さい。）

平成27年4月1日採用 一般職員募集のお知らせ（案）

独立行政法人森林総合研究所では、下記のとおり一般職員（大卒程度）の募集を行います。
今回の採用予定数、応募条件、選考方法等は下記のとおりです。
なお、森林総合研究所では男女共同参画を推進しています。女性の積極的な応募をお待ちしています。

記

- 1 採用予定数
2名
- 2 職務の内容
林木の品種開発、林木遺伝資源の収集保存・評価、林木育種の海外技術協力に関する業務及びこれらに関する調査並びに一般事務全般
- 3 応募条件
(1) 平成26年度国家公務員一般職（大卒程度試験）（区分：林学）第一次試験合格者
(2) 全国転勤可能な者
- 4 選考方法
(1) 筆記試験 国家公務員一般職（大卒程度試験）第一次試験合格により免除。
(2) 面接試験
①試験日時 平成26年9月11日～12日（応募者には別途連絡）
②試験会場 茨城県日立市（森林総合研究所 林木育種センター）
(3) 最終合格発表 10月上旬（可否にかかわらず受験者全員に郵送で通知）
- 5 採用試験の欠格事項
次の各号のいずれかに該当する者は、採用試験を受けることができない。
一 成年被後見人又は被保佐人
二 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又は執行を受けることがなくなるまでの者
三 懲戒免職又はこれに相当する処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない者
四 日本の国籍を有しない者のうち、次のいずれかに該当する者
ア 採用後に従事することとなる職務を遂行するために必要な在留資格（出入国管理及び難民認定法第2条の2の規定による在留資格をいう。）を有しない者
イ 日本国との平和条約に基づき日本の国籍を離脱した者等の出入国管理に関する特別法に定める特別永住者でない者（採用後に従事することとなる職務を遂行するために必要な在留資格を有する者を除く。）
- 6 初任勤務地
茨城県日立市十王町伊師3809-1（林木育種センターを予定）
※今後、北海道から九州まで全国各地のセンター、育種場等へ転勤があります。
- 7 給与
独立行政法人森林総合研究所職員給与規程に基づき支給
大学卒初任給 月20万円程度（ただし、採用前の学歴、職歴等により経験年数分加算有り）
（上記のほか、支給要件を満たす場合、扶養、地域、住居、通勤、期末・勤勉手当等あり）
- 8 勤務時間・休暇
勤務時間は8時30分から17時15分の1日7時間45分、原則として土・日曜日及び祝日等の休日は休みです。
休暇には、年20日の年次有給休暇（4月1日採用の場合、採用の年は15日。残日数は20日を限度として翌年に繰越し）のほか、病気休暇、特別休暇（夏季・結婚・出産・忌引・ボランティア等）、介護休暇があります。

9 提出書類

(1) 履歴書（市販の J I S 様式又はこれに準拠するもの。）

※ メールアドレスがあれば必ず記載してください。また、顔写真は必ず添付してください。

(2) 平成 26 年度国家公務員一般職（大卒程度試験）（区分：林学）第一次試験合格通知書の写し

10 応募書類の提出先

封筒に朱書きで「一般職員採用(林学)応募書類在中」と明記の上、下記まで送付してください。なお、提出された書類は返却しませんのでご了承ください。

＜送付先＞ 〒319-1301 茨城県日立市十王町伊師 3 8 0 9 - 1
独立行政法人森林総合研究所 林木育種センター（管理課）

11 応募締切

平成 26 年 8 月 29 日（金）（17 時必着・締切日厳守）

申込みは、郵送又は直接持参の方法による。

12 その他

- ・ 年金・健康保険については共済組合制度加入
- ・ 受検に際して発生する旅費・宿泊費等は、応募者の自己負担とする。
- ・ 応募書類は返却しない。なお、記載されている個人情報については、本採用試験以外使用しない。

13 問い合わせ先

〒319-1301 茨城県日立市十王町伊師 3 8 0 9 - 1

独立行政法人森林総合研究所 林木育種センター（管理課）

担当：近藤（課長）、山本（課長補佐）Tel：0294-39-7000

E-Mail：yamamoto2@ffpri.affrc.go.jp

14 試験会場へのアクセス

最寄り駅 IR 常磐線 十王駅又は高萩駅

十王駅から椎名観光バス いぶき台団地方面行に乗車、林木育種センター前下車

高萩駅から椎名観光バス 十王駅方面行に乗車、林木育種センター前下車

なお、バスの運行本数が少ないため、駅前からタクシー利用をお勧めします。

（運賃は約1000円程度）

独立行政法人森林総合研究所 森林農地整備センター職員募集 (事務系・平成27年4月1日付け採用)のお知らせ

独立行政法人森林総合研究所では、下記のとおり一般職員（事務系）の募集を行います。
今回の採用予定数、応募条件、選考方法等は下記のとおりです。
なお、森林総合研究所では男女共同参画を推進しています。女性の積極的な応募をお待ちしています。

記

1 採用予定数

6名程度

2 職務の内容

森林農地整備センターが行う水源林造成事業等に関する業務（企画調整、総務、経理等）
(注)研究職ではありません。

3 応募条件（以下の条件を全て満たす者）

- (1) 昭和54年4月2日以降に生まれた者
- (2) 大学を卒業した者又は平成27年3月までに卒業見込みの者（新卒既卒不問、文系理系不問）
- (3) 全国転勤可能な者
- (4) 次の各号のいずれにも該当しない者
 - 一 成年被後見人又は被保佐人
 - 二 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又は執行を受けることがなくなるまでの者
 - 三 懲戒免職又はこれに相当する処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない者
 - 四 日本の国籍を有しない者のうち、次のいずれかに該当する者
 - ア 採用後に従事することとなる職務を遂行するために必要な在留資格（出入国管理及び難民認定法第2条の2の規定による在留資格をいう。）を有しない者
 - イ 日本国との平和条約に基づき日本の国籍を離脱した者等の出入国管理に関する特例法に定める特別永住者でない者（採用後に従事することとなる職務を遂行するために必要な在留資格を有する者を除く。）
- 五 今年度実施した技術系採用試験に応募した者

4 選考方法

- (1) 1次試験及び適性検査
 - 一般教養【60分】（多肢選択式：言語・数理・状況判断・論理・社会的常識等）
 - 論文試験【50分】（記述式）
 - 適性検査【35分】（選択式）
 - ・ 日 時 平成26年9月27日（土）
12:30（集合） 13:00（開始）～16:00（終了）
 - ・ 会 場 札幌市、仙台市、川崎市、名古屋市、京都市、岡山市、福岡市
会場等の詳細については、9月中旬頃に応募者に御案内します。
 - ・ 1次試験合格発表 10月上旬 可否にかかわらず1次試験受験者全員に郵送で通知

(注)応募者多数の場合は、書類選考を行う場合があります。
- (2) 2次試験 人物試験（個別面接）
 - ・ 日 時 平成26年11月15日（土）（注）時間等は個別に連絡
 - ・ 会 場 神奈川県川崎市（森林農地整備センター本部）
 - ・ 最終合格発表 12月上旬 可否にかかわらず2次試験受験者全員に郵送で通知

5 勤務地

森林農地整備センター本部（神奈川県川崎市）のほか、北海道から九州までの全国各地にある整備局、水源林整備事務所

（注）今後、北海道から九州まで全国各地の事務所等へ転勤があります。

6 給与

独立行政法人森林総合研究所職員給与規程に基づき支給

大学卒初任給 月20万円程度（ただし、採用前の職歴等により経験年数分加算あり）

（上記のほか、支給要件を満たす場合、扶養、地域、住居、通勤、期末・勤勉手当等あり）

7 勤務時間・休暇

勤務時間は8時30分から17時15分（本部及び関東整備局は9時から17時45分）の1日7時間45分、原則として土・日曜日及び祝日等の休日は休みです。

休暇には、年20日の年次休暇（4月1日採用の場合、採用の年は15日。残日数は20日を限度として翌年に繰越し）のほか、病気休暇、特別休暇（夏季、結婚、出産、忌引、ボランティア等）、介護休暇があります。

年金・健康保険については共済組合制度加入

8 提出書類

（1）履歴書 当センターホームページ(<http://www.green.go.jp/>)掲載の指定様式

（注）メールアドレスがあれば必ず記載してください。また、顔写真は必ず添付してください。

（2）最終学歴の卒業証明書（卒業見込証明書）及び最終学歴の成績証明書

なお、大学院修了（見込み）者の場合は大学の証明書も併せて提出

9 応募書類の提出先

封筒に朱書きで「一般職員（事務系）採用応募書類在中」と明記の上、下記まで送付してください。

なお、提出された書類は返却しませんのでご了承ください。

＜送付先＞ 〒212-0013 神奈川県川崎市幸区堀川町66番地2 興和川崎西口ビル11F
独立行政法人森林総合研究所 森林農地整備センター 管理部労務課人事係

10 応募締切

平成26年8月29日（金）（17時必着・締切日厳守）

申込みは、郵送又は直接持参の方法によります。

11 その他

受験に際して発生する旅費・宿泊費等は、応募者の自己負担とします。

応募書類は返却しません。なお、記載されている個人情報については、本採用試験以外には使用しません。

12 問い合わせ先

〒212-0013 神奈川県川崎市幸区堀川町66番地2 興和川崎西口ビル11F

独立行政法人森林総合研究所 森林農地整備センター 管理部労務課人事係

担当：園田、飛鳥川

Tel：044-543-2504

E-Mail：center-jinji@green.go.jp

節電対策の実施について

本所等支出総点検プロジェクトチーム

- 1 本所等支出総点検プロジェクトチーム 2 回目の開催
 - ・ 平成 26 年 7 月 31 日（木）に開催
 - ・ 調査を踏まえ、本所各領域長等に検討を 8 月 4 日に依頼。
台数で3 割以上の集約化・廃棄を目標として設定。
 - ・ 支所等についても、本所の取組を参考に検討を依頼。
- 2 特殊空調施設の使用状況調査

電気使用量に大きな割合を占めていると考えられる「特殊空調施設」について、使用実態を踏まえた設定温度等の変更、空調機器停止可能期間等の検討を関係領域等に依頼予定。

（参考）電力使用の状況（第 1 四半期）

		本所	支所	育セン・育種場	計
使用量 (千 kwh)	平成 26 年度	2,483	486	405	3,373
	前年度	2,550	533	411	3,494
	前年度比(%)	97.4	91.1	98.5	96.6
金額 (千円)	平成 26 年度	53,303	10,297	9,011	72,612
	前年度	42,984	9,682	8,059	60,724
	前年度比(%)	124.0	106.4	111.8	120.0

森林国営保険法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係政令の整備等及び経過措置に関する政令案について

平成26年 8 月
林 野 庁

I 趣旨

第186回通常国会において成立した森林国営保険法等の一部を改正する法律（平成26年法律第21号。以下「改正法」という。）の施行に伴い、関係政令の整備等及び経過措置に関する政令を定める。

II 概要

1 森林国営保険法施行令（昭和28年政令第245号）の廃止

森林国営保険法施行令を廃止する。

2 独立行政法人森林総合研究所が行う特例業務に関する政令（平成20年政令第128号）の一部改正

（1）独立行政法人森林総合研究所法（平成11年法律第198号。以下「研究所法」という。）第15条第2項の政令で定める長期借入金又は森林総合研究所債券は、次のとおりとする。

① 研究所法第15条第1項の規定による長期借入金又は森林総合研究所債券

② 独立行政法人緑資源機構法を廃止する法律（平成20年法律第8号）による廃止前の独立行政法人緑資源機構法（平成14年法律第130号。以下「旧機構法」という。）第31条第1項の規定により独立行政法人緑資源機構が発行した緑資源債券及び旧機構法附則第10条の規定による廃止前の緑資源公団法（昭和31年法律第85号）第33条第1項の規定により緑資源公団が発行した緑資源債券

③ 研究所法第15条第2項の規定によりし、又は発行した長期借入金又は森林総合研究所債券（④を除く。）

④ 研究所法第15条第2項の規定により②の緑資源債券の償還に充てるためにし、又は発行した長期借入金又は森林総合研究所債券

（2）研究所法第15条第2項ただし書の政令で定める期間は、次のそれぞれに定める期間を超えない範囲内の期間とする。

① （1）①の長期借入金又は森林総合研究所債券の償還に充てるためにし、又は発行する長期借入金又は森林総合研究所債券にあつては、農林水産省令で定める期間から長期借入金又は森林総合研究所債券の償還期間を控除した期間

② （1）②の緑資源債券の償還に充てるためにし、又は発行する長期借入金

又は森林総合研究所債券にあっては、農林水産省令で定める期間から当該緑
資源債券の償還期間を控除した期間

③ (1) ③の長期借入金又は森林総合研究所債券の償還に充てるためにし、
又は発行する長期借入金又は森林総合研究所債券にあっては、①に定める期
間から(1) ③に掲げる長期借入金又は森林総合研究所債券の償還期間を控
除した期間

④ (1) ④の長期借入金又は森林総合研究所債券の償還に充てるためにし、
又は発行する長期借入金又は森林総合研究所債券にあっては、②に定める期
間から(1) ④の長期借入金又は森林総合研究所債券の償還期間を控除した
期間

(3) 研究所法第15条第8項の長期借入金又は債券に関し必要な事項として、長期
借入金等の償還期間、借入れ許可の手續等について規定する。

(4) その他題名を「独立行政法人森林総合研究所法施行令」に改める等の所要の
改正を行う。

3 改正法の経過措置

(1) 改正法附則第3条の政令で定める農林水産省の部局又は機関は、林野庁森林
整備部計画課とする。

(2) 改正法附則第8条第1項第2号の政令で定める権利及び義務は、次の権利及
び義務とする。

① 森林保険特別会計に属する物品のうち農林水産大臣が指定するもの以外の
ものに関する権利及び義務

② 改正前の森林国営保険法（昭和12年法律第25号）第1条の規定により政府
が行う森林保険に係る事業に関し国が有する権利及び義務のうち①以外のも
のであって、農林水産大臣が指定するもの

(3) 改正法附則第8条第2項の政令で定める財産は、同条第1項の規定により独
立行政法人森林総合研究所が承継した権利に係る財産のうち農林水産大臣が指
定するものとする。

(4) 改正法附則第8条第4項の評価委員その他評価に関し必要な事項として、評
価は評価委員の過半数の一致によるものとする等を定める。

4 その他改正法の施行に伴う規定の整理

5 施行期日

平成27年4月1日（一部公布の日）から施行

※ パブリックコメント意見募集に付されている資料
意見・情報受付期間（8月4日～9月3日）

小笠原試験地の監査結果について

実施日 7月14日(月)～16日(水)

対象地 ① 父島：清瀬試験地、コーヒー山試験地

② 母島：桑の木山共同試験地

案内者 小笠原諸島森林生態系保全センター所長、自然再生指導官、
小笠原野生生物研究会理事長

概 要

【14日(月)】清瀬試験地

- ・ 作業室建設の進展状況や苗畑の状況、境界杭の状況等を監査。
- ・ 試験地の中にある作業道が通学道(近道)となっており、通過が黙認されている状況であるが落枝などの安全確保が重要。
- ・ モクマオウの枯死対策については安全確保の観点からの適切な処理が必要。
- ・ 展望台から試験地を見るとモクマオウの葉が枯れて茶色に。
- ・ 苗畑の管理は適切。

【15日】コーヒー山試験地

- ・ 境界杭を確認。適切に管理されている。
- ・ アカギの侵入が見られるので、早い時期に適切な伐倒処理が必要。
- ・ グリーンアノールの繁殖状況、南根腐病の発生現場、子実体のサルノコシカケから孢子の飛散状況を見学。今後の研究の進展に期待。

【16日】桑の木山共同試験地

- ・ オガサワラグワの植栽試験地、アカギの巻き枯らしの状況、除草剤での枯死処理状況、伐倒処理の状況を調査。
- ・ オガサワラグワの幼樹の成長を確認。一方、急斜面のアカギについては、現状では処理が困難で放置するしかないことを確認。

なお、予定していた石門地域の調査は、雨が強く危険が予想されたため取り止め。

【総 括】

- ・ 保有資産の活用および管理状況に特段の問題無し。
- ・ 試験地内での安全確保、アカギ、モクマオウの駆除については、今後とも適切な管理・処置が必要。
- ・ 小笠原の世界自然遺産保護に向けた森林総研としての貢献活動は十分に実施されており、今後に多いに期待。

主要行事(平成26年7月10日～平成26年8月6日)

月 日	行 事 内 容	出 席 者
7月10日(木)	理事会(第4回)	理事長、各理事、両監事
13日(日) ～18日(金)	小笠原実験林現地監査	両監事
14日(月)	吉川貴盛副大臣政経セミナー	理事長
15日(火)	林野庁森林整備部森林利用課長視察	林木育種センター所長
16日(水)	東京環境工科専門学校訪問	理事長
18日(金)	みんなの党 山内康一衆議院議員視察	企画・総務担当理事
19日(土)	日本農学アカデミー理事会、総会、シンポジウム	理事長、研究担当理事
19日(土) ～20日(日)	東北北海道地区水造協創立50周年記念式典	森林農地整備センター所長
22日(火)	事業運営会議(第2回)	理事長、企画・総務担当理事、森 林農地整備センター所長、業務 承継円滑化・適正化担当理事、 滑志田監事
25日(金)	独立行政法人評価委員会林野分科会ワーキング会合	理事長、各理事、両監事
28日(月)	庁議	理事長
	ベトナム森林総局副局長訪問	林木育種センター所長
29日(火)	平成25年度森林・林業白書説明会	業務承継円滑化・適正化担当理 事
30日(水)	森林保険受入れ拡大プロジェクトチーム(第4回)	企画・総務担当理事
	父島列島生態系保全管理ワーキンググループ	研究担当理事
30日(水) ～8月1日(金)	サイエンスキャンプ2014	理事長、企画・総務担当理事、研 究担当理事
8月1日(金)	農林水産祭中央審査委員会	理事長